

自立のための道具の会・TFSR Japan

Tools For Self Reliance Japan

2017年度 通常総会

2019年（平成31年1月18日）



昨年度の総会時ブータンの報告をしてくれる斎藤稜君（2018/1/14）

自立のための道具の会・TFSR Japan

2017年度 通常総会

日時：2019年1月18日（金）午後3時から

場所：豊田市曙町 ビジネスホテル こさなぎ にて

プログラム

16:00～17:00

- 1) 開会挨拶
- 2) 議長の選出
- 3) 議事録署名人の選任
- 4) 議事

議案1：2017年度 事業報告について

議案2：2017年度 決算報告について

議案3：2018年度 事業計画（案）について

議案4：2018年度 予算（案）について

議案5：2018年度 役員について

議案7：その他

17:00～

新年会 こさなぎ にて

[議案 1]

2017（平成 29）年度 事業報告書

2017(平成 29)年 4 月 1 日から 2018(平成 30)年 3 月 31 日まで

自立のための道具の会・TF SR Japan

1. 運営に関する事項

(1) 通常総会の開催

2017 年 1 月 14 日(日) 会場：ビジネスホテル こさなぎ にて

- 内容：・ 2016 年度事業報告及び決算報告の承認
・ 2017 年度事業計画案、事業予算及び役員案の承認
・ 海外事業の報告（斎藤稜君、ガーミニーさん）

(2) 理事会の開催等

事業実施のため、おおむね月 1 回のペースで実施事業などについて検討した。

2. 国内活動に関する事項

(1) 道具の収集・発送事業

- ・ 埼玉県草加市の建林様はじめ 12 名の方から多くの道具提供をいただきました。これらの道具提供については、新聞各社、道具の会 HP などにより送付されました。
- ・ 海外への道具発送は出来ませんでした。

(2) 道具の管理・整備事業

旭作業本部（豊田市内）において、以下のとおり 3 回ワークショップを行い、送られた道具の錆落としなどの整備を行った。

- ・ 第 1 回：5 月 13 日(土)～14 日(日) 延べ 35 人 道具の整備と倉庫整理
- ・ 第 2 回：8 月 19 日(土)～20 日(日) 延べ 54 人（内 22 名は学泉大学）倉庫整理等
- ・ 第 3 回：10 月 28 日(土)～29 日(日) 延べ 42 人（内 28 名は学泉大学）道具整備等

(3) 広報活動

特にありませんでした

(4) 拠点活動

- TF SR 安城：作業本部のワークショップへの協力
- TF SR 岡崎：作業本部のワークショップへの協力
- TF SR 旭：作業本部ワークショップへの参加協力
- TF SR 京都：作業本部ワークショップへの参加協力及び京都市内での定例ワークショップの開催

3. 国外活動に関する事業

「Bhutan KIBOU Project」は月末に区切りを迎え斎藤稜君は 4 月に帰国。

自立のための道具の会 決算書 (2017 年度)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

損益計算書

<収入の部>

科目	補助科目	金額
会費収入	一般会費	160,000
特別会費	ワークショップ会費	264,220
	総会会費	105,000
寄付金収入	一般寄付金	113,000
		0
収入合計		642,220
事業外収入	預金利息	0
	雑収入(鉄くず)	75,341
事業外収入合計		75,341
合計		717,561

<支出の部>

(単位: 円)

科目	補助科目	金額
国内事業費	ワークショップ	218,905
海外事業費	Bhutan	397,798
総会経費		105,000
事業費合計		721,703
一般管理費	雑給	0
	荷造運賃費	0
	租税公課	0
	傷害保険料	6,180
	通信費	69,151
	旅費交通費	
	広告宣伝費	
	諸会費: 旭観協・ボラミ	4,080
	支払手数料	4,562
	事務用品費	
	雑費(クレーン・ブロック代)	33,480
	交際費	0
一般管理費合		117,453
計		
当期純損失		121,595
合計		717,561

貸借対照表

2017 年度

<流動資産の部>

科目	補助科目	金額
現金	現金	3,977
普通預金	三菱東京UFJ・東	6,227
	三井住友・豊田	0
	豊田信用金庫足助	71,477
郵便貯金	29046	99,070
現金・預貯金合計		180,751
有価証券	切手	5,758
流動資産合計		186,509
<固定資産の部>		
有形固定資産	コンテナ	1
無形固定資産	電話加入権	72,000
固定資産合計		72,001
資産合計		
		258,510

<流動負債の部>

科目	補助科目	金額
短期借入金		919,679
		0
流動負債合計		919,679
当期損失		-619,031
資本金		-42,138
負債・財産合計		258,510

2017年度（平成29年度）監査報告

私は、平成31年1月10日に提出された、自立のための道具の会・TFSR Japanの2017年度（平成29年度）事業報告及び決算報告について提出された関係書類を精査したところ、その内容は適正かつ正確でありましたので、これを証明するとともに報告します。

平成31年1月10日

監査 安藤米治 

2018年度（平成30年度）事業計画書

2017(平成29)年4月1日から2018(平成30)年3月31日まで

自立のための道具の会・TF SR Japan

1. 事業計画基本方針

(1) 目標

道具と技術の国際協力による公正な発展、健全な社会づくり、生活の自立を会の活動の原点におく。国際協力活動による相互理解を深める文化交流を行い、国境を越えたところの市民間の連帯を強化する。

(2) 組織体制の強化

上記の目的を果たすために自立のための道具の会を構成している拠点や関連団体間の協力体制を確認し、強化していけるよう環境整備を行う。

2. 運営に関する事項

(1) 総会

2019年6月に通常総会を開催する。

(2) 理事会

月1回程度理事会を開催して、事業実施の内容について検討する。

(3) 広報活動

広報誌（ニュースレター）を発行目指すとともに、ホームページによる情報発信を継続する。また、中学校などの国際理解教育の場にも積極的に参加する。

3. 国内活動に関する事項

(1) 道具の収集、発送作業

ノコギリ、カンナなどの道具の収集については、一般の方とともに企業、商社にも提供を呼びかける。また事業別に必要な道具の提供依頼をホームページを媒体として呼びかけを行う。道具の発送については、国内における災害発生後に設置された仮設住宅などからの道具支援要請があれば対応する。

(2) 道具の管理、整備事業

道具の錆落としなどの整備のワークショップを旭作業本部において年3回行う（参加人数はそれぞれ約30名の予定）。また作業本部の環境整備を行う。

4. 国外活動に関する事項

(1) 炭焼き事業

ヤシの実を食用にした残りをドラム缶式簡易炭焼き器で炭化することで、容易にヤシガラ炭を作ることができる。このヤシガラ炭は、燻製の熱源・飲料水の浄化・農業利用などの幅広く使うことができ、新たな産業としての需要を見込める。事業実施要請に対応する。

(2) 燻製事業

魚などを燻製にすると、独特の風味がつくことに加えて長期保存ができるため、新たな産業となる。また女性の貴重な収入源になる。事業実施要請に対応する。

(3) 道具指導事業

南アジアを中心とした国々では専門技術についての技術指導と共に道具を必要としている国が多くある。これらの国々の要請を広く受け止めできる限りの対応をしてゆく。

(4) エネルギー事業

小水力発電等エネルギー関連技術を有効に生かし要請のあった国々への設置事業を展開してゆく。

自立のための道具の会 予算書(案)(2018年度)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

収入

支出

科目	補助科目		金額	科目	補助科目		金額
会費収入	一般会員		250,000	事業費	国内事業 海外事業	一般国内事業	300,000
		小計	250,000				
事業収入	国内事業収入	一般国内事業収入	350,000	一般管理費		総務費	10,000
	海外事業収入		-				通信費
		事業収入合計	600,000			管理費合計	75,000
一般寄付収入			200,000	諸会費			4,080
		小計	200,000			諸会費	4,080
				消耗品費		事務用品その他	10,000
						消耗品費	10,000
				保険料		豊栄商事(株)	6,180
						保険料	6,180
				支払手数料		支払手数料	5,000
						支払手数料	5,000
				減価償却			0
						減価償却費	0
						当期純利益	399,740
合計			800,000	合計			800,000

自立のための道具の会・TFSR J

役員名簿

a p a n

会長	モンテ カセム
代表理事	川島 康治
顧問	富田 輝司
顧問	中村 尚司
事業統括部長	鈴木 禎一
道具統括部長	鈴木 禎一
広報部長	岡田 次夫
企画部長	吉野 まり子
拠点統括部長	杉浦 昌樹
理事	杉浦 昌樹
理事	鈴木 禎一
理事	高木田 洋
理事	山上 温子
理事	吉野 まり子
理事	荒川 泰雄
監査	安藤 米治

<拠点代表>

TFSR 岡崎代表	高木田 洋
TFSR 田原代表	山下 壽美子
TFSR 安城代表	杉浦 昌樹
TFSR 豊田代表	生田 和久
TFSR 京都代表	